



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9685 URL http://www.kyd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 正 樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 I R 担当 (氏名) 吉 村 仁 博 TEL 0776-34-3512  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,373	20.8	66	△25.9	62	△13.9	30	△60.0
28年3月期第2四半期	1,964	7.5	90	40.9	72	△26.9	75	△1.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 15百万円 (-%) 28年3月期第2四半期 △11百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.94	—
28年3月期第2四半期	14.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	4,810	2,001	41.4	391.53
28年3月期	5,025	1,986	39.3	388.79

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,989百万円 28年3月期 1,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成29年3月期の期末における配当予想額は現時点で未定であります。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,550	37.4	240	76.3	240	71.4	170	△28.2	33.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期2Q	5,115,492株	28年3月期	5,115,492株
29年3月期2Q	34,446株	28年3月期	34,446株
29年3月期2Q	5,081,046株	28年3月期2Q	5,081,092株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として個人消費に底堅さが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、その一方で、為替の円高進行から企業収益の改善に足踏みが見られたことに加え、中国をはじめとするアジア新興国の景気減速懸念や英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性による下振れリスクを抱え、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなかで当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発及び関連業務やコンピュータ関連サービス事業を中心に、グループ間で連携を取りながら提案営業の強化に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は23億73百万円（前年同期比20.8%増）となりましたが、新規事業や新会社譲受（M&A）に伴う減価償却費及びのれん償却の増加により、営業利益は66百万円（前年同期比25.9%減）、経常利益は62百万円（前年同期比13.9%減）にとどまりました。これに、株価下落による投資有価証券評価損8百万円等の特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は30百万円（前年同期比60.0%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」、「人材関連事業」の4つで構成されています。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、情報処理事業では売上高は18億97百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は1億15百万円（前年同期比0%増）、不動産事業では売上高は69百万円（前年同期比114.5%増）、営業利益は22百万円（前年同期比158.9%増）、レンタカー事業では売上高は44百万円（前年同期比-）、営業損失26百万円（前年同期比-）、人材関連事業では売上高は2億81百万円（前年同期比-）、営業損失は11百万円（前年同期比-）となりました。これに、その他及び調整額を加味した結果、営業利益は上述のように66百万円（前年同期比25.9%減）となりました。

なお、「レンタカー事業」及び「人材関連事業」は新設したセグメントであるため、前年同期との増減比較をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産・負債及び総資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は48億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億15百万円の減少となりました。

流動資産は16億10百万円となり、1億81百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が73百万円、有価証券が72百万円減少したことによるものであります。

固定資産は31億98百万円となり、33百万円減少いたしました。

有形固定資産は22億50百万円となり、8百万円増加いたしました。

無形固定資産は2億5百万円となり、21百万円減少いたしました。これは主にのれん償却24百万円によるものであります。

投資その他の資産は7億42百万円となり、20百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が32百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は28億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億30百万円の減少となりました。

流動負債は13億10百万円となり、99百万円減少いたしました。

固定負債は14億97百万円となり、1億31百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1億44百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は20億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益30百万円の計上による増加及び、その他有価証券評価差額金6百万円、為替換算調整勘定10百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の39.3%から41.4%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は6億56百万円で、前連結会計年度末に比べて20百万円減少しました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は1億63百万円（前年同期は1億15百万円の増加）となりました。主な増加の内訳は、税金等調整前四半期純利益57百万円、減価償却費58百万円及び売上債権の減少73百万円であります。主な減少の内訳は、たな卸資産の増加22百万円であります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は6百万円（前年同期は8億1百万円の減少）となりました。主な増加の内訳は、投資有価証券の売却による収入2億13百万円であります。主な減少の内訳は、投資有価証券の取得による支出1億97百万円であります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は1億78百万円（前年同期は6億43百万円の増加）となりました。主な内訳は、短期借入れによる収入2億80百万円、短期借入金の返済による支出3億円、長期借入れによる収入10百万円及び長期借入金の返済による支出1億68百万円であります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## （税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## （平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	677,276	656,651
受取手形及び売掛金	618,602	545,480
有価証券	238,131	165,500
商品	8,615	7,000
仕掛品	25,374	49,318
原材料及び貯蔵品	1,198	1,624
その他	235,803	188,162
貸倒引当金	△12,764	△3,122
流動資産合計	1,792,236	1,610,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	622,867	610,857
土地	1,228,801	1,228,801
その他（純額）	390,394	411,334
有形固定資産合計	2,242,062	2,250,993
無形固定資産		
のれん	213,437	188,866
その他	13,705	16,292
無形固定資産合計	227,142	205,159
投資その他の資産		
投資有価証券	460,285	427,604
その他	339,078	351,022
貸倒引当金	△35,887	△35,887
投資その他の資産合計	763,477	742,738
固定資産合計	3,232,682	3,198,892
繰延資産	601	532
資産合計	5,025,521	4,810,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	69,669	59,524
短期借入金	280,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	311,021	297,551
未払金	458,212	388,023
未払法人税等	48,628	26,672
賞与引当金	74,232	75,374
その他	167,992	202,971
流動負債合計	1,409,755	1,310,117
固定負債		
長期借入金	1,440,645	1,295,918
退職給付に係る負債	79,878	77,508
その他	108,672	124,525
固定負債合計	1,629,197	1,497,952
負債合計	3,038,952	2,808,070
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
利益剰余金	327,633	357,861
自己株式	△9,108	△9,108
株主資本合計	1,931,031	1,961,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,660	35,559
為替換算調整勘定	2,795	△7,423
その他の包括利益累計額合計	44,456	28,135
非支配株主持分	11,080	12,574
純資産合計	1,986,568	2,001,970
負債純資産合計	5,025,521	4,810,040

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,964,003	2,373,485
売上原価	1,560,725	1,851,526
売上総利益	403,277	521,959
販売費及び一般管理費	312,895	454,988
営業利益	90,382	66,970
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,169	9,311
その他	12,493	14,349
営業外収益合計	21,662	23,661
営業外費用		
支払利息	10,546	11,505
有価証券運用損	26,183	14,997
その他	3,043	1,890
営業外費用合計	39,773	28,393
経常利益	72,271	62,237
特別利益		
投資有価証券売却益	37,213	3,906
違約金損失引当金戻入益	5,847	—
特別利益合計	43,061	3,906
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,388
固定資産除却損	40	0
特別損失合計	40	8,388
税金等調整前四半期純利益	115,292	57,756
法人税、住民税及び事業税	43,118	26,035
法人税等合計	43,118	26,035
四半期純利益	72,173	31,721
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,511	30,227
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,337	1,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,546	△6,101
為替換算調整勘定	△2,250	△10,218
その他の包括利益合計	△83,797	△16,320
四半期包括利益	△11,623	15,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,285	13,907
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,337	1,493



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	115,292	57,756
減価償却費	19,897	58,399
のれん償却額	13,119	24,570
繰延資産償却額	135	69
貸倒引当金の増減額（△は減少）	608	△642
受取利息及び受取配当金	△9,169	△9,311
支払利息	10,546	11,505
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△4,112	△2,370
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,723	1,141
固定資産除却損	40	0
有価証券運用損益（△は益）	26,183	14,997
投資有価証券売却損益（△は益）	△37,213	△3,906
投資有価証券評価損益（△は益）	—	8,388
売上債権の増減額（△は増加）	113,785	73,121
たな卸資産の増減額（△は増加）	△21,197	△22,756
仕入債務の増減額（△は減少）	△14,723	△10,144
その他の資産の増減額（△は増加）	△16,481	27,369
その他の負債の増減額（△は減少）	△64,052	△16,282
小計	135,380	211,907
利息及び配当金の受取額	9,150	9,407
利息の支払額	△10,494	△10,939
法人税等の支払額	△18,206	△46,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,829	163,477
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△804,709	△7,061
無形固定資産の取得による支出	—	△4,190
投資有価証券の取得による支出	△409,479	△197,516
投資有価証券の売却による収入	409,154	213,517
貸付けによる支出	△12,000	△12,300
貸付金の回収による収入	9,852	2,151
その他資産の取得による支出	△526	△1,569
その他資産の回収による収入	6,460	851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△801,248	△6,117
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	470,000	280,000
短期借入金の返済による支出	△370,000	△300,000
長期借入れによる収入	685,000	10,000
長期借入金の返済による支出	△141,726	△168,196
自己株式の取得による支出	△55	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	643,217	△178,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	212
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△42,199	△20,624
現金及び現金同等物の期首残高	637,185	677,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	594,985	656,651

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。